

発行所：石川自治センター  
 発行者：石川自治センター長 矢内陽介

〒 963 - 7859  
 石川町字南町 36  
 Tel 26-1554 (FAX も同)

# 石川自治センター だより

## 自治協議会設立に向けて話し合い



石川地区区長会（荒川昭男会長）は、7月1日石川自治センターにおいて、6月に続き自治協議会設立についての話し合いが行われた。行政区域長、役員関係者15名が出席して行われた。始めに、企画商工課佐藤康博課長より、地域主体の持続可能な地域活動づくりを進める為の、話し合いの場として意見交換をお願いしますと挨拶。

協議は、前回の話し合いで質問があった3項目について企画商工課緑川喜輝係長より回答があった。

1、なぜいまになって自治協議会を設立しなければならいいのか？

回答 全国的に問題となっている人口減少であります、石川地区においても5年間で

500人の減少している。さらに、少子高齢化に伴い団塊の世代と言われる高齢者が増えている中で、今後、支える側の人が少ないことから地域活動自体が活動出来ない状況となり福祉や防災等通常生活や緊急性の高い活動に支障がでることが予想されます。そのため、協働で地域活動を確立する体制づくりが必要なことから、早急な自治協議会設立にむけて進めているところです。

2、自治協議会はどういった扱いとなるのか？予算は？組織の位置づけ。

回答 組織として現在活動している団体の他に組織を作るのではなく、現在活動している団体を種別ごとに部会として振り分けて、部会の活動として進めます。しかし、現在活動している団体については、部会に所属しているが活動としては現在のまま活動していただく形となります。団体自体の人数が少なくなり、活動が出来ない状況となった際には部会として関係する他の団体がサポートし事業を継続する形となります。予算としては、町より、毎年、まちづくり交付金及び自治活動交付金として自治センターへ交付しているところとあります。こちらの交付金を活用し事業を展開します。

3、公民館・自治センター・自治協議会の違い。

自治協議会の違い。

回答 公民館は、社会教育施設で社会教育法に定められた施設です。家庭や学校の外で全ての方が学習や研修、スポーツや趣味などを楽しむ機会を提供されることが出来る生涯学習施設。自治センターは、住民自治活動の拠点となります。町民の自主的な生涯学習活動及び地域に根ざしたまちづくり活動を支援し、持続可能な地域社会を形成するとともに、共助の心を持つた心豊かな人づくりに寄与することを目的とした施設です。

地域自治協議会は、石川町地域自治協議会等に関する要綱で定められた組織で。地域に住むあらゆる人が自由に参加でき、身近な地域課題を話し合い、解決するための協議の場として、地域住民により自主的に設置された組織です。資料を基に丁寧に説明した。



17日テントに簀の子登場

## まちなか朝市昨年よりお客様増加！

まちなか朝市（山田達也会長）は、7月に入り、天候に恵まれ多くのお客様で賑わっていました。5月22日からの平均客数は、120人（前年比123%、自治センター調べ）。例年と違い販売開始前に混雑することもしばしば見受けられます。お客様は目的の商品等を買求める為に、開店前に来店されるよう。各出店者も品数を増やす取り組みや、規格外品のサービス提供等を行って対応しています。是非、ご利用頂ければと思います。梅雨明け宣言がでた17日は、鮮度管理、暑さ対策として、今年初めての簀の子が掛けられた。（写真上）8月のまちなか朝市は、12日（木）にまちなか朝市・花市開催とすることから、14日土曜日は、お盆休みとなります。

8月の開催日は、左記の通りとなります。7日（土）12日（木）（お盆用品・花市・ポイント2倍）21日、28日（ポイント2倍）となります。

## ものづくり工房「藤手芸教室」コラッセ出店へ8/21.22日



コラッセ出店作品の一例

ものづくり工房「藤手芸教室」(矢内文子講師)は、今年も、福島市観光物産館コラッセ福島へ出店します。日時は、8月21日(土)・22日(日)の二日間、2年連続となる。コロナ禍で、三島町工人まつり他イベントが中止を余儀なくされ、6月の福島空港出店に続き、今年2回目の町外出店となる。

毎週火曜日の教室には、町内外から生徒さんが参加して、山葡萄やくるみの皮でバック、山葡萄で長財布やイヤリング他小物制作に励んでいる。出店では、販売他教室活動や石川町のPRも行っています。ご来店いただければ幸いです。

## 生涯学習活動



ホールインワン達成者  
手塚さん

8日レディースきたす(竹島君委員長)は、11名(きたす9名・自治2名)が参加して「健康増進」の一環として、グラウンドゴルフを行った。2年ぶりのナイター(右写真)でのグラウンドゴルフを楽しんだ。競技は、2組に分かれ8ホール1ランドを行った。前半は、久々の競技に戸惑いがあり好スコアが出なかったが、後半に入り手塚久美子さんがホールインワン達成すると、笑顔と歓声が上がって、盛り上がりを見せた。



語り部 塩田・緑川さん

石川寿大学(鈴木芳幸委員長)学習会は、37名(女性32名・男性5名)が出席して「語り部を聞く・日本昔話」を行った。講師には、塩田富子氏(中田)、緑川公子氏(浅川)を迎え行った。語り部は、学級生にも人気の学習会で今年一番の出席となった。塩田先生からは、「コロナ禍で語る機会が少なく、お招き頂き感謝します」とお言葉を頂き始まった。塩田先生、緑川先生交互に、昔話6話を聞いた。塩田先生は、谷津の強清水、こんにゃく問答、湯治の3話。緑川先生は、カッコウ鳥の話、子沢山、三国一の嫁様の三話を聞いた。子沢山の話では、11人の子供に恵まれ名前を付けない内にまた子供が生まれたと話すと、今日一番の笑いが起こった。笑顔が溢れる楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。



出演者 小豆畑・中島・渡辺さん

新田寿健康大学(小豆畑幸司委員長)は、新田ふれあいセンターで7月学習会を行った。21名(男性7名・女性14名)が参加した。2年ぶりに「歌って健康」をテーマに学習会を行った。講師に小豆畑幸司氏(唄)、渡辺昇氏(三味線・歌謡曲)、中島丈雄氏(尺八)で、二部構成で、第一部民謡は、小豆畑氏が福島県岩瀬松坂他6曲、中島氏宮城長もち尺八演奏、第二部は、渡辺氏が美空すずめ。ものまね歌謡、美空ひばりを演じた。「川の流れのよう」と他8曲を歌い、語り部と歌で学級生を笑顔にしていた。アンコール「悲しい酒」で閉演となった。今回は、コロナ禍の為、学級生との合唱等は取止めた。

## 8月度行事予定\*諸般の事情により日時等変更になる場合もあります。

| 日                        | 曜 | 行 事 予 定             | 備 考      |
|--------------------------|---|---------------------|----------|
| 3                        | 火 | 石川地区敬老会実行委員会 13:30~ | 石川町役場 3F |
| 5                        | 木 | 社会福祉協議会会議 13:30~    | 社会福祉協議会  |
| 13~16                    |   | 石川自治センター休館日         | 石川自治センター |
| 21・22                    |   | まちなか工房藤手芸コラッセ福島出店   | 福島市      |
| 26                       | 木 | レディースきたす学習会 18:00~  | 町民グラウンド  |
| 毎週土曜日(14日お盆休)まちなか朝市朝7時開始 |   |                     | 石川自治センター |



